



「わとくのサンルームから」

兵庫県立和田山特別支援学校
校長 野口 照正

←本校ブログページのQRコードです。

1 真逆から捉える勇氣

この度、アメリカテレビ界の「アカデミー賞」といわれる「第76回エミー賞」を、俳優の真田広之さんを中心に制作した歴史ドラマ「SHOGUN 将軍」が作品賞をはじめ、最多18の賞を獲得したことは、ご存じの通りです。この作品の制作にあたり、真田さんはドラマのセリフを日本語で行い、英語の字幕を付けたそうです。ハリウッドの映画やアメリカのテレビ番組で日本を題材とした作品はたくさんありますが、従来はすべて英語のセリフでストーリーが展開されていました。渡米して20年近くハリウッドで活動してきた真田さんは、日本の文化や武士道精神をアメリカの人々に十分に伝えきれていない原因を言語に求め、今回は真逆の手法に踏み切ったそうです。

私たちも取り組みに行き詰まった時、前例に活路を見出そうとします。しかし時には、視点を真逆に変える「勇氣」も必要なことを、私は今回の話題から学びました。

2 高等部の地域貢献活動

9月21日（土）に朝来市山東矢名瀬町で「蔵びらき」のイベントが開催され、本校高等部が「わとくカフェ」を出店しました。今年度は「夏祭り」とは別開催であったので、落ち着いた雰囲気の中で、生徒たちはしっかりと体験活動に取り組みました。また、本校のコミュニティスクール「わとく応援隊」の有志2名の方が、活動の支援を下さりました。ありがとうございました。2学期は「わとくカフェ」の活動が忙しくなる時期です。更なるレベルアップを目指し、地域を盛り上げる一翼を担いましょう！



3 中学部宿泊体験学習

昨年度に続き、今年度も引率団に参加することが出来ました。私の立場上、児童・生徒との距離感がどうしても出来てしまうのですが、寝食を共にすることで、その距離感を縮めることができる楽しい行事です。今回は陶芸やオリジナルすごろく、ゆったりとした自由時間を共に過ごすことができ、生徒たちの違った側面を見ることができました。活動の様子は、早速ブログに挙げていただきましたので、是非ともご覧ください（タイトル左のQRコードを参照して下さい）。

中学部の先生方、お世話になりました。

4 小学部の活動から

先日、小学部の授業の様子を見学しました。上級生は、校外学習の振り返りの発表をしていて、しっかりと取り組めていました。来月に修学旅行を控えていますので、更なる成長が楽しみです。下級生のクラスはアポなしの見学にも関わらず、こどもたちから熱烈的な歓迎を受けました(笑)。担当の先生方、ご迷惑をお掛けしました(^_^)。見学した時間は僅かでしたが、見学後も扉の窓から私を呼んでくれるこどもたちの姿に、とても癒されました。



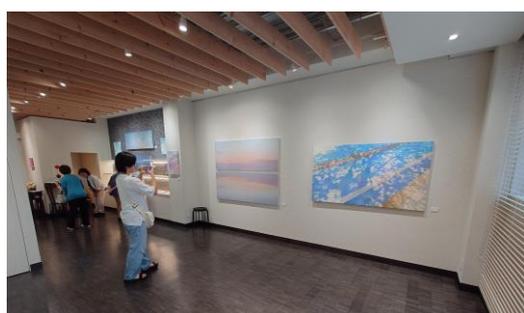
← 校外学習

24日には「わとく応援隊」の皆さまによる読み聞かせもありました。この取り組みは、こどもたちの中でしっかりと定着し、みな心待ちにしていました。校外学習や読み聞かせの様子は、ブログにも掲載されていますので、是非ともご覧ください。(右横QRコード参照)



← 読み聞かせ

5 芸術の秋



本校の椿野先生が油絵の個展を開かれると伺い、先日その鑑賞に行ってきました。

椿野先生は昨年度「県展」での来場者投票で決定される「県展賞」を受賞されました。その作品も展示されると聞き、とても楽しみにしていました。絵の世界は全くの素人の私ですが、水彩画のような爽やかな画風の作品にはやさしさが溢れ、会場全体を包み込むようで、とても居心地の良い空間でした。まさに「癒し」のひと時を過ごせました。

そして、芸術でもスポーツでも「ホンモノをリアルに触れる素晴らしさ」を再認識しました。椿野先生の今後の創作活動に、大いに期待が持てますね。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。